

かてい 家庭

かぞく 家族

みなさんは誰と一緒に暮らしていますか。つぎの空白に名前を書いてください。

かてい 家庭

キリスト者にとって「家庭」の模範は聖家族の姿で

あり、自分たちもこの姿に近づこうと努力してきました。しかし、よく考えてみますと、聖書ではあまり聖家族のことは語られていません。私たちはむしろ自分たちの描いている理想の家庭の姿を、聖家族に当てはめて考えてしまっているようです。

今日の福音によると、イエスは両親から離れて一人神殿に残ります。現代の社会を見た時に、たくさんの人たちが家族から離れて一人で生活しています。最近では、父親も会社の都合で転勤させられ、子供の学校の都合で、単身赴任している家庭が増えてきて

います。

更に、たくさんさらの滞日外国人たいにちがいきこじんも、日本にほんで仕事しごとをして
お金を稼かせぐために、家族から離れて出稼かせぎに来ていま
す。

また、高齢化こうれいかにともない、仕事しごとの関かん係けいで離はなれたとこ
ろで暮くらしている子供こどものところに行くよりは、住すみ慣な
れたところのほうがいいという理り由ゆうなどもあつて、

一人ひとりで暮くらしている年寄としよりが増ふえています。

こうしてみますと、たくさんひとたちの人達ひとたちが、様々さまざまな理り由ゆう
によって家族かぞくから離はなれて一人ひとりで生活せいかつしていることが
わかります。「家庭かてい」について考かんえる場合ばあいに、このよ

うな人ひとたちのことも忘わすれないでほしいと思おもいます。

理想りそうの家庭かていの姿すがたを考かんえるのでなく、現げん実じつの家庭かてい
姿すがたを出発しゅつぱつ点てんにして、いかにすれば、福ふく音いんに根ねざした

家庭かていを築きずいていけるかを探さがしていくことが大切たいせつです。

